

ストック出荷情報をより早く発信するために！

～花芽検鏡の実演と花芽分化株の目合わせ会を開催～

安房農業事務所改良普及課 令和4年10月26日発

安房農業事務所では、毎年開花時期が変化するストックの出荷情報を早期に発信し、市場での有利な販売に繋げるため、開花予測技術の確立に向けた花芽分化（※）時期調査を実施しています。10月21日に花芽分化時期を迎えたほ場にて、館山市神戸花卉生産組合役員4名を対象に、花芽検鏡の実演と花芽分化した株の外観の目合わせ会を行いました。

実演会では、職員がマイクロスコープを用いて花芽検鏡を行いました。参加者からは「こんなに小さい葉を剥いていくんだ」と驚きの声があがっていました。その後、ほ場内で花芽分化した株の大きさや葉の枚数を目合わせし、参加者は蕾が見える前の株の外観から花芽が分化していることを認識しました。

安房農業事務所では、花芽分化時期調査を継続してデータを蓄積し、試験研究機関と連携しながら開花予測技術の確立と有利販売に向けた活動の支援に取り組んでいきます。

※花芽分化：栄養成長から生殖成長へ移行する初期段階として成長点が葉から花になること



職員が花芽検鏡を実演しました



花芽分化した株の外観を確認しました